

志賀原子力発電所前面海域の褶曲に関する 評価結果（平成15年当時）について

平成19年12月17日
北陸電力株式会社

当社は、平成14年、他社原子力発電所安全審査において、褶曲構造の下には断層が存在する可能性があるとして評価する断層関連褶曲の考え方が示されたことを踏まえ、当時、志賀原子力発電所における海域の褶曲について評価を行いました。

この評価結果については、志賀原子力発電所の耐震安全性（基準地震動S2）に影響を与えるものではないことを確認し、平成15年5月、経済産業省原子力安全・保安院に報告しています。

なお、今回の公表は、先般、東京電力株式会社から、平成15年当時に海域の褶曲構造に係る断層の再評価を実施したことが公表されたことを受け、当社の状況をお知らせすることとしたものです。

以上

（用語）

断層：地層がくい違っている状態（地層がくい違う際に地震が発生する。）

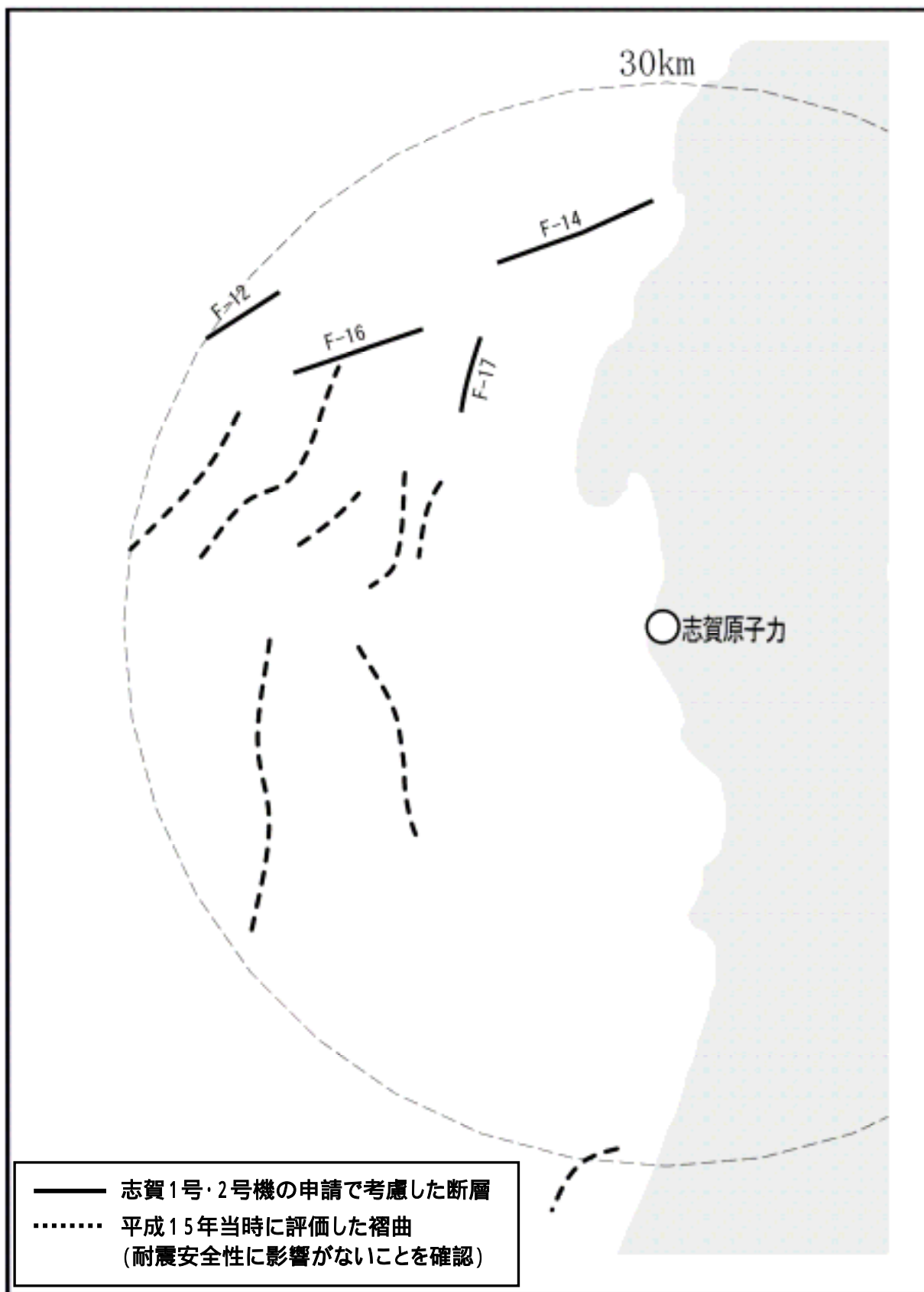
しゅうきよく

褶曲：地層が力を受けて波を打ったように曲がっている状態

（地下深部に断層が存在する可能性があるものを断層関連褶曲という。）

（添付資料）

平成15年に評価した断層関連褶曲の位置図



平成15年に評価した断層関連褶曲の位置図